

参考見積募集要領

次のとおり参考見積を募集します。

令和 8 年 6 月 1 8 日

独立行政法人水資源機構

木曾川中下流用水総合管理所長 津曲 孝一
(公印省略)

1. 目的

この参考見積の募集は、木曾川中下流用水総合管理所が予定している業務の積算の参考とするための見積を募集するものです。

ただし、この参考見積依頼書は、業務等の指名（若しくは競争参加資格）・購入等をお約束するものではありませんのでご承知頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

2. 参考見積書提出の資格

- (1)水資源機構における一般競争参加資格業者（物品製造等）の競争参加資格のうち、「試験・測量・測定・観測・監視機器」の認定を受けており、かつ、登録された営業品目が「土圧計、水位計（かつ）」であることとします。
- (2)営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3)当機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成 6 年 5 月 31 日付け 6 経契第 443 号）に基づき指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は次に従い提出してください。

- (1)参考見積書は歩掛り及び資材単価の価格（税抜き）を記載して提出してください。
なお、参考見積書の様式は問いません。

- (2)提出期間 令和 8 年 6 月 2 2 日(月)から令和 8 年 7 月 2 日(木)まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
午前 9 時から午後 5 時まで

- (3)提出場所

見積書の宛名：独立行政法人水資源機構 木曾川中下流用水総合管理所長

【担当】 木曾川中下流用水総合管理所 工務課

〒 4 9 5 - 0 0 3 6 愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東 2 6 - 1

T E L 0 5 8 7 - 9 7 - 3 7 1 0 F A X 0 5 8 7 - 9 7 - 1 4 8 2

- (4)提出方法

F A X（社印があること）、持参又は郵送にて担当者あて提出願います。

4. 参考見積内容

- (1)参考見積内容及び項目

別紙 1 見積仕様書及び別紙 2 見積項目一覧表をご確認下さい。

- (2)工事費の構成と歩掛見積募集範囲

国土交通省が公表している「令和 8 年度電気通信関係技術者等単価」及び「令和 8 年度公共

工事設計労務単価」における調査対象職種の定義・作業内容によるものとします。

5. 見積書有効期限

令和9年3月31日まで有効とします。

6. 依頼書に対する質問

この依頼書に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

- (1) 提出期間：令和8年6月22日(月)から令和8年6月29日(月)まで
持参する場合は、午前9時から午後5時まで
- (2) 提出場所：3. (3)に同じ。
- (3) 提出方法：3. (4)に同じ。

7. 質問に対する回答

質問に対する回答は、令和8年7月1日（水）までに書面により回答します。

8. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積書提出者の負担とします。

9. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

以 上

見積仕様書

業務発注の参考とするため、下記の項目について、歩掛見積りの作成を依頼します。

1. 件 名

令和8-10年度三重用水施設観測計器点検業務（仮称）

2. 目 的

この歩掛参考見積は、間隙水圧計等の観測計器について、点検作業の歩掛り及び材料単価の見積りを依頼するものです。なお、別紙見積項目一覧表に記載する職種以外の労務等が必要な場合は、適宜、追加及び修正等を行ってください。

3. 履行場所

三重県三重郡菰野町菰野地内外

4. 業務内容

第1節 目的

本業務は、三重用水管理所が管理する打上調整池・菰野調整池・加佐登調整池に設置している循環式及び電気式間隙水圧計の点検、打上調整池・宮川調整池・加佐登調整池にあるオープンピエゾメーター等（以下「OP等」という。リリースウエルを含む。）の点検（機能回復）、打上調整池・中里ダム・宮川調整池・菰野調整池・加佐登調整池にある三角堰の水位計点検を行うものである。

第2節 循環式及び電気式間隙水圧計の点検

(1) 各ダムに設置している循環式及び電気式間隙水圧計は以下のとおりである。

施設名	循環式間隙水圧計	電気式間隙水圧計	備考
打上調整池	9点	13点	
菰野調整池	6点	14点	
加佐登調整池	21点	—	

(2) 循環式間隙水圧計点検（打上調整池・菰野調整池・加佐登調整池）

循環式間隙水圧計の点検項目及び確認方法は、以下のとおりである。

点検項目	確認方法	備考
循環水入れ替え	循環水入れ替えによる確認 (気泡及び混入物の除去、チューブの詰まり、切断等の確認を行う。)	
各部点検動作確認	目視・送水圧による動作確認 (各バルブ及びゲージの動作確認、接続部からの漏水、緩みの確認)	
各部清掃	ウエス・ブラシによる清掃の実施 (水タンク、エアートラップ、ポンプ濾過フィルタの清掃)	
個別ゲージの検定	親ゲージによる検定確認 (親ゲージを用いて個別ゲージの検定及び校正を行う。検定値と個別ゲージの値との差が±0.1kgf/cm ² を超える場合には個別ゲージを調整する。)	

(3) 電気式間隙水圧計点検（打上ダム・菰野ダム）

電気式間隙水圧計（ひずみゲージ式）の点検項目及び確認方法は、以下のとおりである。

点検項目	確認方法	備考
データ測定	計測器による測定 (各計器の測定時を読み取り値を測定する。絶縁低下等により読み取り値が安定しているか等確認する。)	
入出力抵抗及び絶縁抵抗値測定	計測器による測定 (計器のケーブルを含めた変化器が正常に作動するために必要な絶縁抵抗を有しているか確認する。)	

※計測器は、受注者の所有とする。

第3節 OP等の点検（機能回復）

(1) 貯水池に設置している点検（機能回復）対象のOP等は以下のとおりである。

施設名	OP等数量	確認内容	備考
打上調整池	5点	水位回復状況	OP
宮川調整池	4点	水位回復状況	OP
	4点	水位回復状況	リリースウエル
加佐登調整池	9点	水位回復状況	OP
	4点	水位回復状況	リリースウエル

(2) 機能回復を行う内容は以下のとおりとする。

- ①機能回復とはOP等の水位変動確認を行うものであり、観測井戸にポリエチレンチューブを挿入し、コンプレッサ等により圧縮空気を噴出させ洗浄を行うものとする。
- ②導水管より排出される揚水の濁り、スライム等の混入物を確認するものとし、揚水の濁り、混入物がなくなるまで洗浄を行うものとする。
- ③作業開始前及び作業終了後には孔内水位又は流出量、流出時の濁り、混入物の有無等を記録し、報告書にとりまとめるものとする。

第4節 三角堰の水位計点検

(1) 各ダムに設置している水位計は以下のとおりである。

施設名	水位計形式	箇所数	備考
打上調整池	水圧式	1箇所	
中里ダム	水研62式	2箇所	
宮川調整池	水研62式	1箇所	
菰野調整池	水研62式	3箇所	
加佐登調整池	水圧式	2箇所	
合計		9箇所	

(2) 水位計の点検内容は以下のとおりである。

①水研62式

機器点検、ゼロ点点検、動作確認、三角堰(エッジ)清掃、連通管点検、三角堰水量の実測測定（水位）

※各三角堰水量の実測測定点検（水位）は、3回以上測定し異常値を除いて測定値を算出。

②水圧式

機器点検、ゼロ点点検（表示値、実測値の確認・校正）、動作確認、三角堰(エッジ)清掃、三角堰水量の実測測定（水位）

5. その他

この参考見積書をご提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

以上

見積項目一覧表

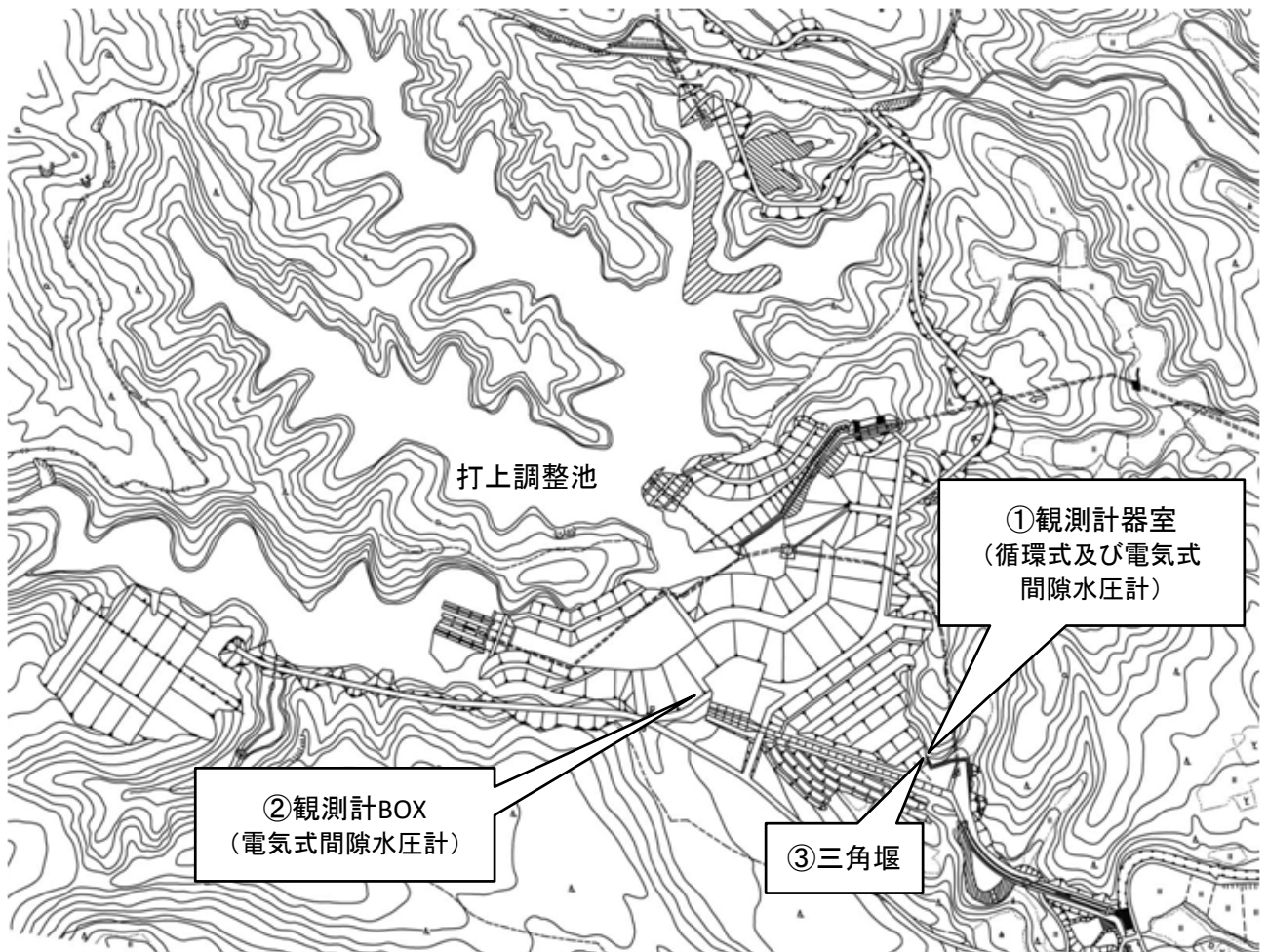
項目	規格	単位	数量	労務員数			資材単価・ 諸雑費等	備考
				点検技術員	点検技術者	普通作業員		
直接費		式	1					
計測機器保守点検		式	1					
循環式及び電気式間隙水圧計点検		式	1					
循環式間隙水圧計点検	打上調整池	点	9					
電気式間隙水圧計点検	打上調整池	点	13					
循環式間隙水圧計点検	菰野調整池	点	6					
電気式間隙水圧計点検	菰野調整池	点	14					
循環式間隙水圧計点検	加佐登調整池	点	21					
オープンピエゾメーター等点検		式	1					
オープンピエゾメーター等点検	宮川調整池	点	8					
オープンピエゾメーター等点検	打上調整池	点	5					
オープンピエゾメーター等点検	加佐登調整池	点	13					
三角堰水位計点検		式	1					
三角堰水位計点検	打上調整池	箇所	1					
三角堰水位計点検	中里ダム	箇所	2					
三角堰水位計点検	宮川調整池	箇所	1					
三角堰水位計点検	菰野調整池	箇所	3					
三角堰水位計点検	加佐登調整池	箇所	2					
計測機器修理		式	1					
循環式間隙水圧計修理(加佐登調整池)	ブルドン管式圧力計(親ゲージ)	式	1					
修理人件費		台	1					
諸雑費		%	—					労務費の何%か記載
資材費		式	1					
ブルドン管式圧力計(親ゲージ)	φ150トップコネクション型 -0.1～0.5MP	台	1					

※ 各項目欄が不足する場合は、適宜、行の追加等をお願いします。

※ 見積もりは、消費税を含まない価格としてください。

打上調整池 観測計器位置図

参考 2-1



①観測計器室



②観測計BOX

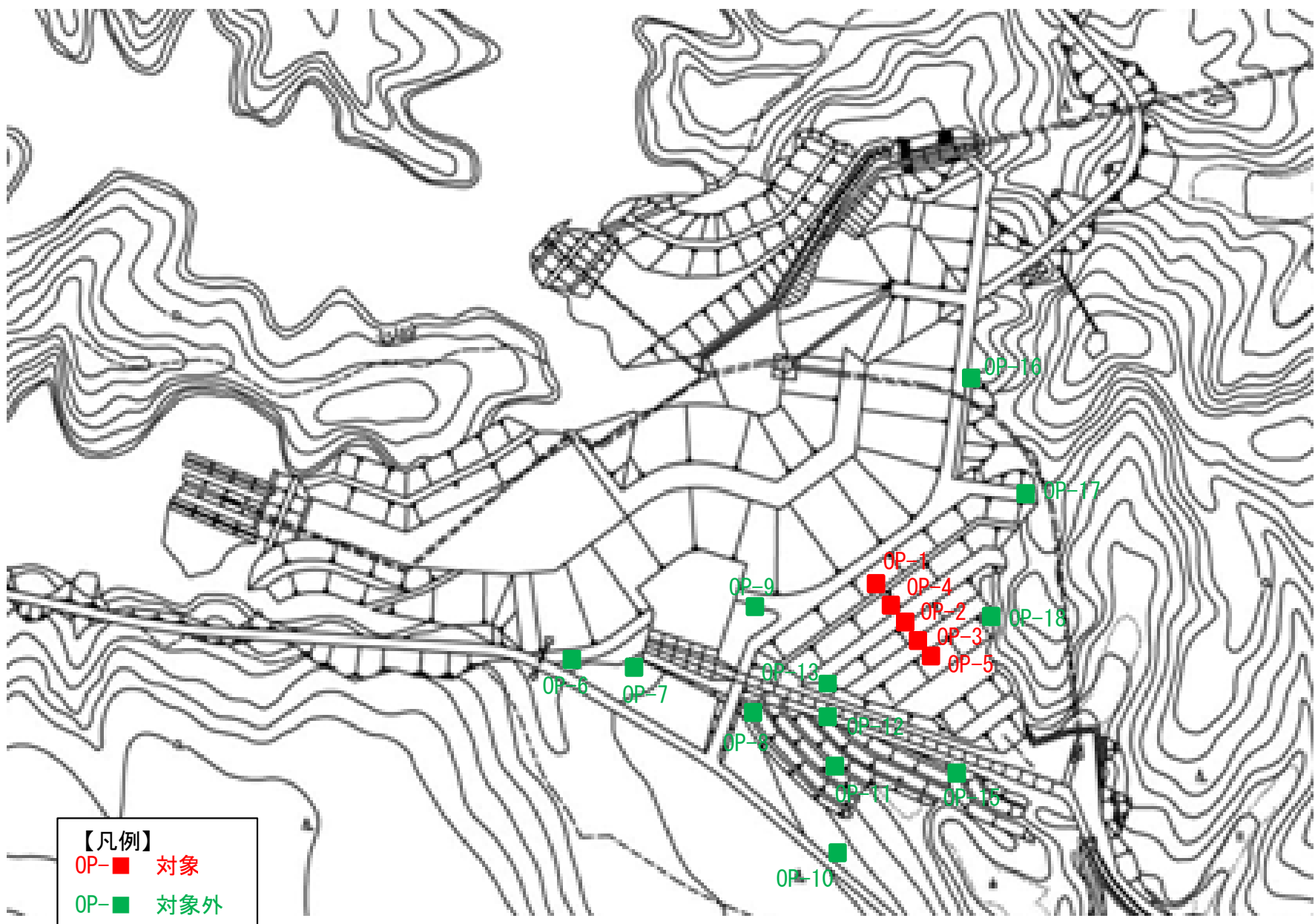


③三角堰



打上調整池 観測計器配置図

参考 2-2

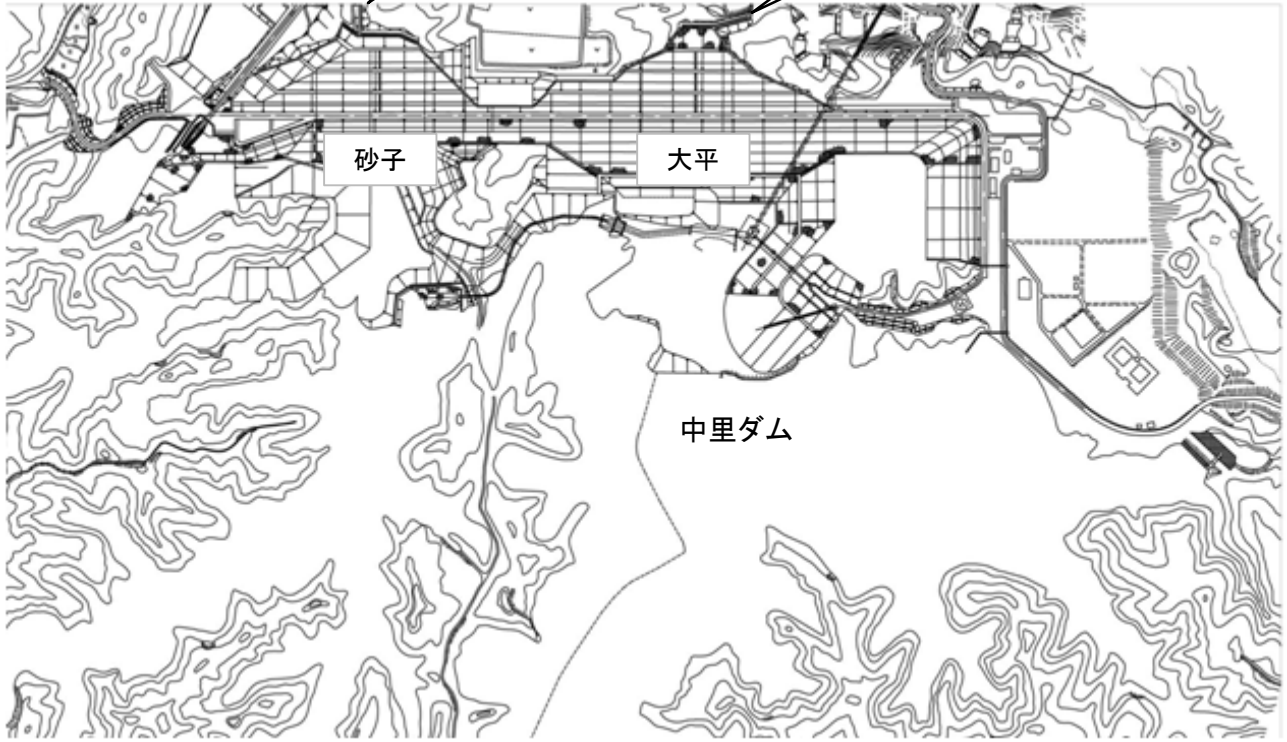


中里ダム観測計器位置図

参考 3

①三角堰

①三角堰

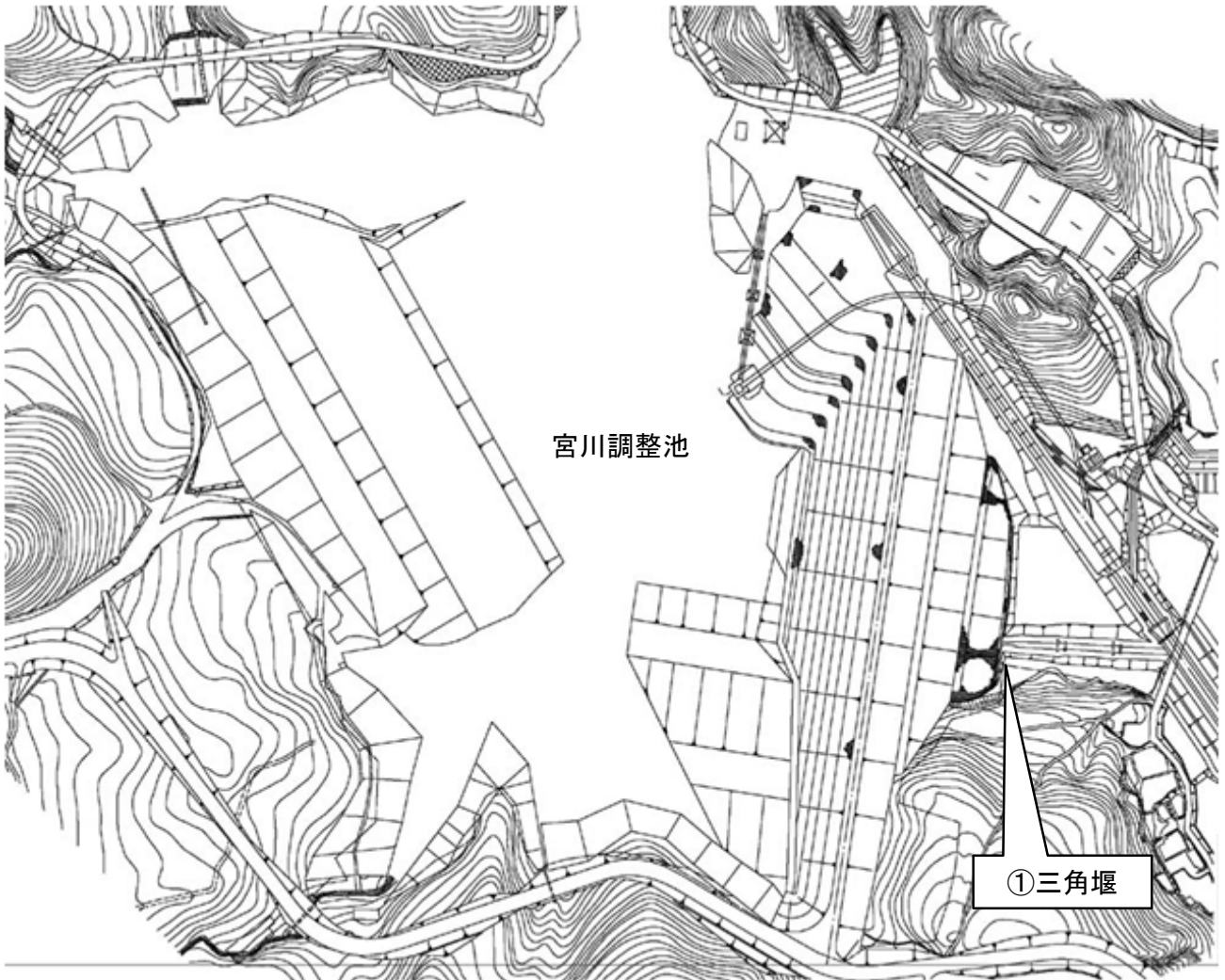


①三角堰



宮川調整池 観測計器位置図

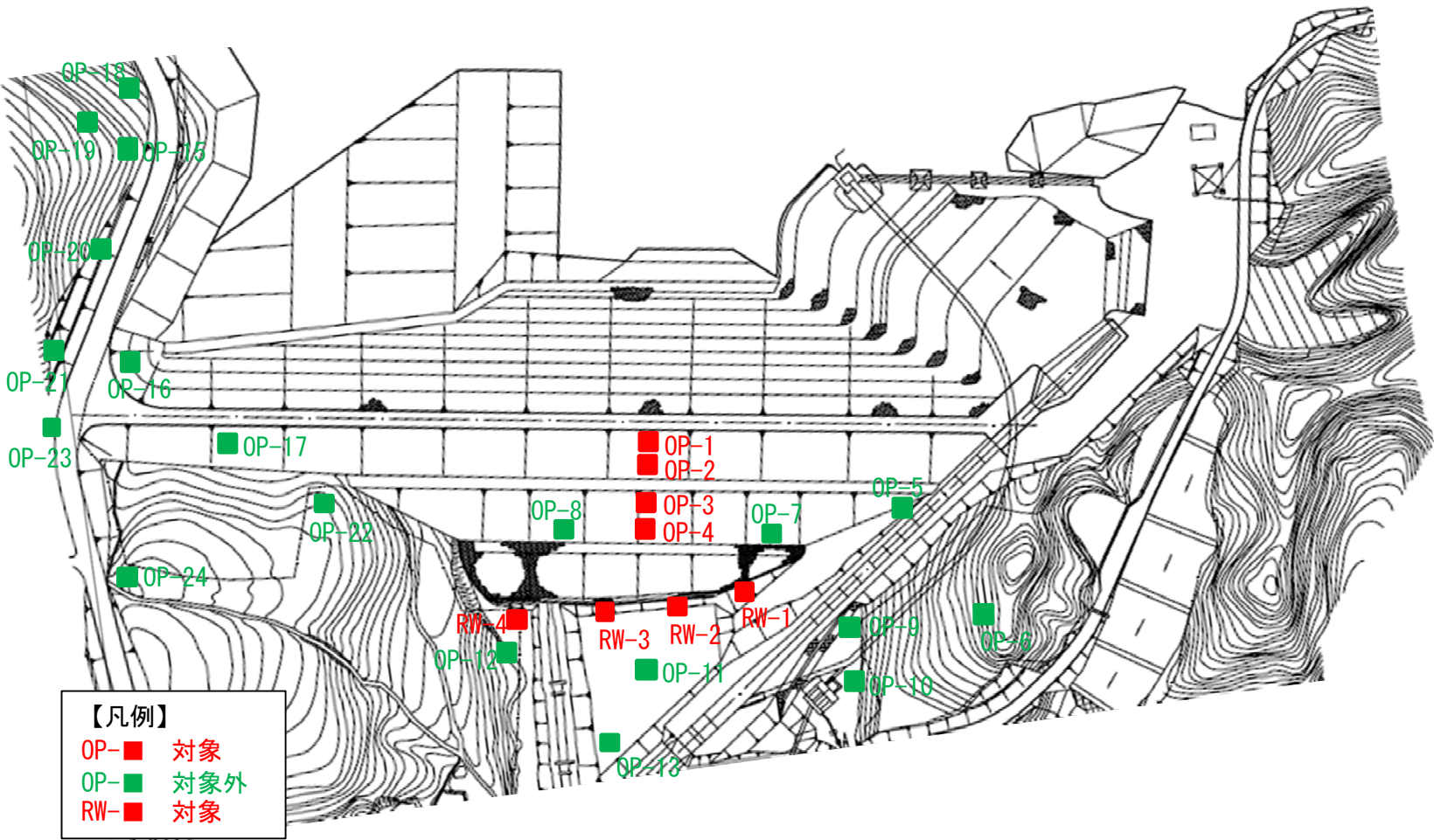
参考 4-1



①三角堰



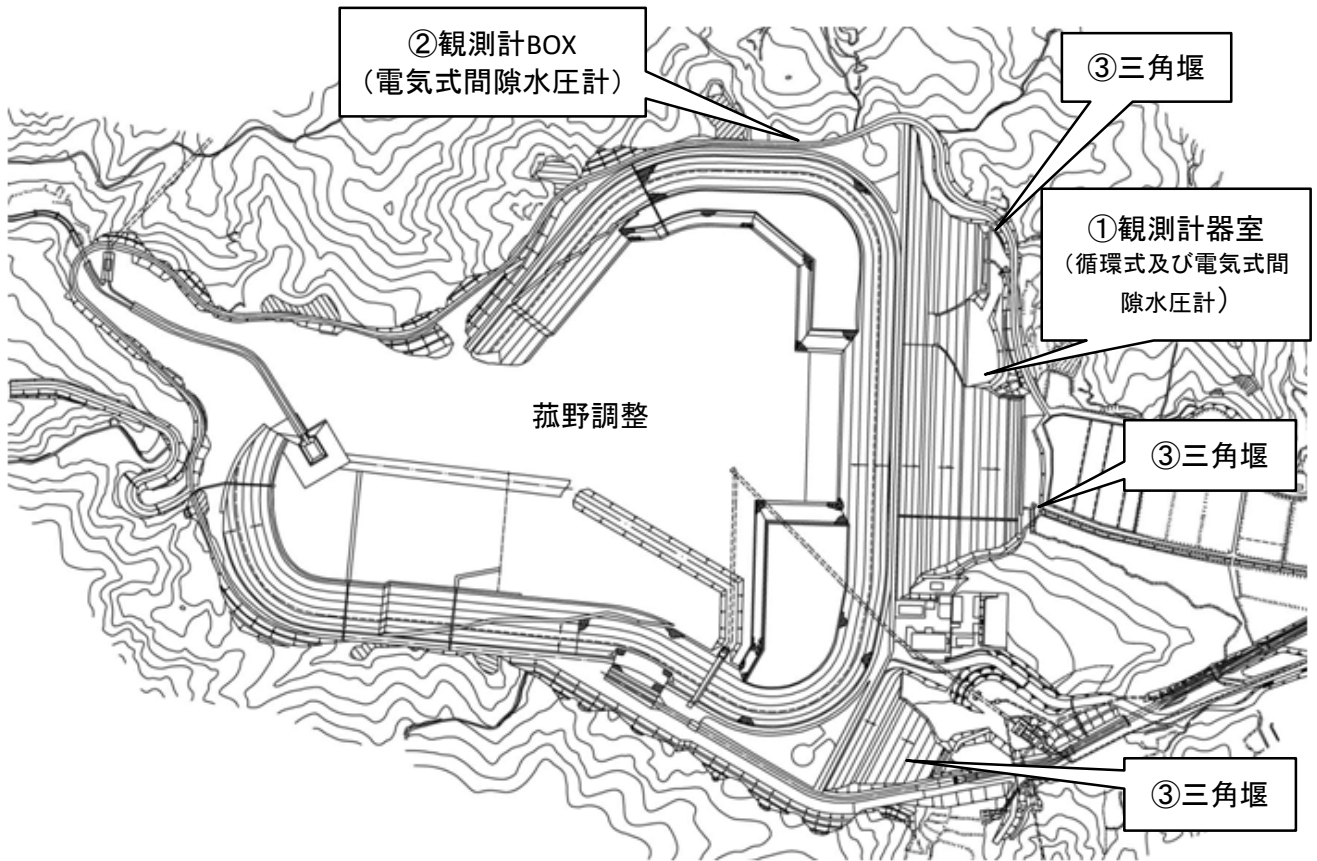
宮川調整池 観測計器配置図



参考 4-2

菰野調整池 観測計器位置図

参考 5



①観測計器室



循環式間隙水圧計

②観測計BOX



電気式間隙水圧計



(取出し管保護工 (間隙水圧計))



電気式間隙水圧

③三角堰



三角堰



記録計(小笠原社製)

加佐登調整池 観測計器位置図

参考 6



①観測計器室

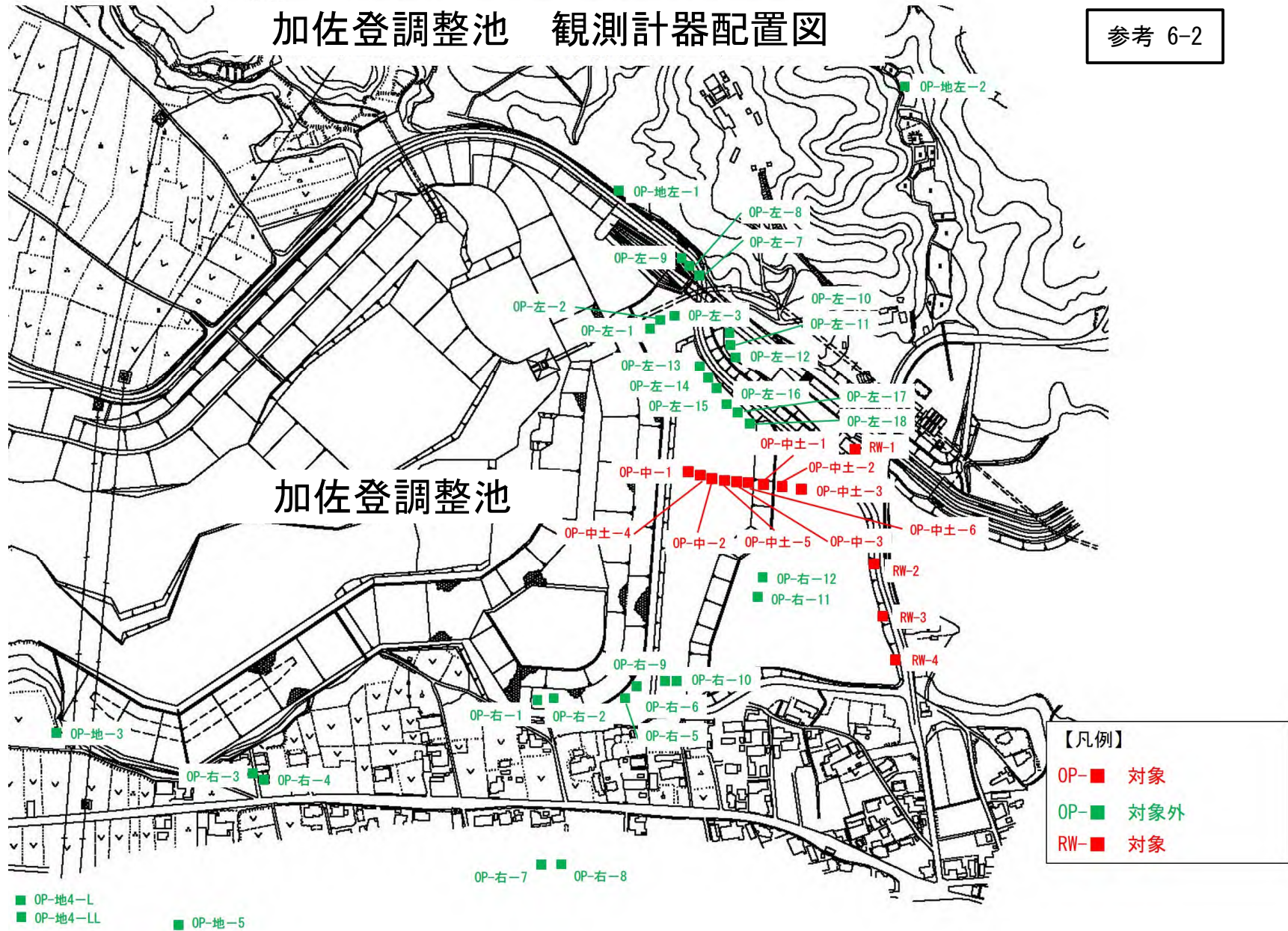


②三角堰(2箇所)



加佐登調整池 観測計器配置図

参考 6-2



OP機能回復方法図

参考 7

【洗浄手順】

- ①観測井戸にVP16 導水管とポリエチレンチューブ（ $\phi 5 \times 8$ ）を挿入する。
- ②挿入したチューブにコンプレッサより圧縮空気を噴出する。
- ③導水管より排出される揚水の濁り、スライム等の混入物等を確認する。
- ④揚水の濁り、混入物が無くなるまで洗浄を行う。

